

ふるさとを語る

日本の縮図と言われる兵庫県は、多彩な人材を輩出しています。

今回は、株式会社ウェザーマップ代表取締役社長・気象予報士の森 朗さんに、お話を伺いました。

株式会社ウェザーマップ代表取締役社長・気象予報士

もり
あき
ら
森
朗
さん

■兵庫県での学生生活

生まれは東京ですが、父親が大阪へ転勤になったことで、小学3年生から高校生まで西宮市で過ごしました。

小・中学校は、西宮市の学校に通いましたが、高校は、2つ上の兄が通う神戸高校に入学。当時、神戸市内の中学生は坊主頭だったので、高校の入学式では、よそ者とわかりやすかったですね。

小学校で転校してきた時は、「神戸」を「かみど」と読んだり、慣れない関西弁に苦労しました。西宮から神戸へ

行くのは抵抗なく、今でも一番親しくしているのは高校時代の友達です。

神戸は港町ということもあって、色々なものが入ってきたり、出たりするので、外国人や他地域の人にすぐく大らかで、溶け込みやすい土地柄なのかなと今になって思います。

■気象予報士になったきっかけ

大学卒業後、鉄鋼メーカーに勤めましたが、沖縄旅行で体験したウインドサーフィンの面白さにはまりました。

ウインドサーフィンは自然を相手にしたスポーツです。上手い人はどんな天候にも対応できますが、自分は、コンディションを選んでしまいます。そ

のため、天気に興味を持ち、天気に詳しくなりたくて勉強を始めました。

天気は物理分野が重要ですが、私は高校時代、100点満点中、4点を取ったことがあるほど物理が苦手。それでも、自分が育った神戸・西宮には山も海もあるし、冬は雪、夏は猛暑で、六甲おろしが吹いたと思ったら、夕風で風が止むなど、自然豊かでバラエティに富んでいたの、思い出しながら勉強すると理解が早くなりました。兵庫県での経験は、勉強には有利に働いたと思います。

■気象予報士への思いと仕事

気象予報士の資格試験が1994年

に開始され、翌年、忘れもしない阪神・淡路大震災が発生。前職の鉄鋼メーカーは、災害復旧の製品も取り扱っていましたが、気象ならもっとストリートに防災の役に立てるのではないかと思い、趣味だった勉強から、一段とギアが入りました。

資格を取得した後は、気象予報士の森田正光さんが立ち上げたウェザーマップから気象予報士募集の案内が。気象業界の勉強のつもりで森田さんに会いに行くと、東京MXテレビのキャスターのオーディションを紹介され、ダメ元で受験すると、運良く合格となりました。

その時点では前職の会社に、気象予報士の勉強のことも何も伝えていな

かったので、背中を押ししてくれた課長と一緒に部長に説明に行くことに。すると、景気が悪い時期でもあり、「まあ、こういう状態だし、後任はなしでいいな」とわずか10分で円満退社となりました。

テレビ番組はいつ終わるかわからない、そのたびに綱渡りです。最近ようやく定着してきましたが、ここまで成り行きで乗り切ってきました。

■印象深かった仕事

気象の仕事なので災害時は忙しくありません。

テレビ番組は、真面目過ぎるとつまらないし、ふざけるなど怒られ、面白さの頃合いがとても難しい仕事だと感じます。台風や大雨の災害発生前に、いかに視聴者へ情報が伝わるかが大切



3年前の九州北部豪雨の時に、番組放送が終わる直前にアシスタントから福岡県朝倉市で記録的大雨100ミリが観測されたとの情報が入りました。既に島根県で出ていた特別警報の大雨が九州に移動してきたと思ったので、すぐにその旨を伝え放送が終了。その3カ月後に、朝倉市の方から電話がかかってきました。お叱りを受けるのかと思ったら、番組終了直前の発言のおかげで逃げることができたというもので

た。直接、お礼を言われたことなんてこれまで一度もなかったもので、人の役に立てたことが実感できてとても嬉しかったです。

■これからの目標

仕事柄、自然環境が違ういろんな土地に行ってみたいです。最近、夏は沖縄の八重山、冬はオホーツクなど、極端な気候の所に行っています。

兵庫は10年以上住んでいたのに、学生時代、部活の試合で豊岡や淡路に行っただけで、仕事での地方ロケも関東の日帰りばかりです。

兵庫県の近場では有馬温泉、中央部あたりの山岳地帯や日本海にも行ってみたいですね。せっかく多彩な兵庫県なのに、目の前の所しか知らないのもったいないと思っています。

■県人会の皆さんに一言

近年は、異常気象など厳しい時代ですが、兵庫県はもとも色々な環境がたくさん詰まっているところですね。そこで生まれ育った皆さんは、大概のことは乗り越えられると思います。難しい時代ではありますが、おらかな気持ち忘れずに、うまく生き抜いていただければと思います。

〈プロフィール〉

1959年東京都生まれ、西宮市育ち
県立神戸高校卒、慶應義塾大学卒
大学卒業後は日鉄建材工業（現日鉄住金建材）に入社し、経理・総務・営業職に従事。趣味のウィンドサーフィンや海好きが高じて1995年に気象予報士資格を取得し、ウェザーマップに入社。TOKYOMX気象キャスターを経て、TBS「ひるおび!」など、テレビ・ラジオ番組に多数出演。全国で講演活動も行っている。2017年7月よりウェザーマップ代表取締役社長。著書に「異常気象はなぜ増えたのかーゼロからわかる天気のおもしろさ」（祥伝社）など。



森さんの著書「異常気象はなぜ増えたのかーゼロからわかる天気のおもしろさ」を2名の方へプレゼントします。詳しくは43ページをご覧ください。